

原木きのこ生産工程管理の基本的な考え、チェックシート作成方法、チェックシート使用方法

○ 原木きのこ生産工程管理の基本的な考え

- 1 原木きのこ生産工程管理とは、放射性物質低減を目指した原木栽培きのこの生産工程管理である。
 - (1) 放射性物質低減目標は、最低限食品としてのきのこの基準値（100 ベクレル/kg）以下であり、限りなく0を目指す。
 - (2) 本生産工程管理は、放射性物質低減に絞った生産工程管理であり、現状の生産工程（栽培基準）とそぐわない場合もある。
- 2 原木きのこの種類は、原木栽培によるしいたけ、なめこ、ひらたけ、くりたけ、むきたけ、ぶなはりたけなどがある。
- 3 原木きのこ生産工程管理は、生産者がみずから原木きのこ生産工程管理チェックシートにより行う。

○ 原木きのこ生産工程管理チェックシート作成方法

- 1 指導者は、生産者が行う工程を原木きのこ生産工程管理フローチャート（指導者用）から選択する。
- 2 選択した番号は、原木きのこ生産工程管理チェックシート（元）の大番号と一致しており、チェックシート（元）から選択した大番号を抜き出す。
- 3 大番号には、生産者が行うべき工程以外の工程も含まれるため、行う必要のない中番号、小番号は削除する。
- 4 以上により、原木きのこ生産工程管理チェックシートが作成される。

○ 原木きのこ生産工程管理チェックシート使用方法

- 1 生産者は、工程を行う度に工程管理した月日を記載し、行わなかった工程は斜線にする。
- 2 必要に応じてコメントを記載する。

<参考>

- 1 特に重要な工程管理を重要管理点とした。
- 2 原木きのこ生産工程管理表(指導者用)は、原木きのこ生産工程管理チェックシート(元)に記載されていない、補足説明を記載しているので参考にしていきたい。

なお、原木きのこ生産工程管理表（指導者用）の大番号、中番号は、原木きのこ生産工程管理チェックシート（元）の大番号、中番号と一致している。
- 3 想定している指導者は、行政（県、市町村）、農協、種菌メーカーなどの担当者である。
- 4 最終報告では、文献等資料を収集した参考資料集を添付する予定である。